

(別紙)

成果の説明書

(氏名)増田 正	(学部)地域政策学部
<p>1 重要事項</p> <p>① 研究上の成果</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・道州制の導入が国政の課題となりつつある。だが、その割には区割りを含めた具体的な制度設計は進んでいないように思える。そこで、5月13日常磐大学で開催された、第11回日本地域政策学会全国研究大会第3分科会(行政分科会)において「道州制論の現在―北関東州(試案)の提言」を報告し、北関東州の枠組みについて議論を整理した。その内容は、『地域政策研究』(15巻3号)において「北関東州創設に関する現在の議論とシミュレーション」として公表した。</li><li>・ここ数年来、地方議会改革に関する研究を継続して行っている。今年度は『地域政策研究』(15巻1号)において、高崎市議会を事例として「地方議会の会議録に関するテキストマイニング分析」を発表した。また、同分野では、地域政策研究センター出版プロジェクト『イノベーションによる地域活性化』に参画し、「地方議会のイノベーション:改革の実践と刷新の論理」として地方議会の改革事例をまとめた。これは『新高崎市の諸相と地域的課題』(日本経済評論社 2012)収録の「高崎市議会の制度的変遷と課題」に続く地方議会関連業績である。これらの成果は公表することで徐々に注目を集めてきており、マスコミからの取材や研修の依頼などが定期的にある。</li><li>・『日本の政治と行政』(芦書房 2012)において「政治改革」を執筆し、90年代以降の政治改革の流れと今後の展望について考察した。</li></ul> <p>② 教育上の成果</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ゼミを中心に教育活動を行い、そのいくつかは社会貢献を兼ねている。ここ3年間、群馬県選挙管理委員会におけるゼミ実習として投票率向上の啓発活動を実践しており、今年度も継続した。ゼミ3年生は、11月3日高崎経済大学三扇祭、11月10日群馬大学荒牧祭において模擬投票を実施するとともに、「明るい選挙啓発ポスターコンクール」等の実施・運営に加わり、12月16日の衆議院議員総選挙における啓発活動等にも従事した。これらの活動の様子はNHK、主要各紙に取り上げられた。12月16日の総選挙当日には、「ゼミ生11人座談会」と称した特集記事が読売新聞(群馬県版)に掲載された。学生一人一人の意見が詳しく掲載された注目度の高い記事であった。</li><li>・群馬JC主催の「憲法フォーラム」(5月13日 於高崎経済大学)では、ゼミ生が発表者・討論者を務めた。監督者の立場を兼ねて、教員もパネリストとして参画した。この企画に学生と参加したことで、NHKから特色ある政治・選挙教育の事例(AKB総選挙との対比)として取材を受け、6月28日には、「ニュースウォッチ9」及び「首都圏ネットワーク」で放送された。8月6日は北海道新聞にも関連の取材記事が掲載された。</li><li>・ゼミでは政策ディベートを実践している。今年度は、6月27日佐藤公俊ゼミと合同で消費増税の是非に関する政策ディベートを実施した。その様子は、翌日の東京新聞、群馬テレビのニュース番組でも報道された。</li><li>・地域政策学科長として「地域政策を学ぶ」の教員配置・運営などを管理し、リレー講義の適切な実施に貢献した。演習担当教員として、TAを配置し、大学院生に教育経験を</li></ul>	

与えた。

- ・実習運営委員長として体験実習及びインターンシップ制度の設計・運営などを担い、ガイダンスの実施から単位の認定までのすべての教務関連事項を適切に管理した。必修制の体験実習制度を選択制に改める一方、単位未修得者へのフォローを徹底した。

### ③ 社会貢献上の成果

- ・学識経験者の立場から、第7期群馬県個人情報保護審議会委員、第2期高崎市男女共同参画審議会副会長として地域社会に貢献した。

- ・ここ4年間、ニュースジャスト6 (GTV) のコメンテーターとして月1回定期出演し、様々な社会問題に対してコメントしている。番組中の解説コーナーでは、「秋入学」「総選挙」などの政治・教育に関する12のテーマを取り上げた。

- ・衆議院総選挙に際し、12月1日、群馬2区公開討論会（於桐生市商工会議所会館）のコーディネーターを務めた。また、衆議院総選挙関連記事として、12月12日に毎日新聞群馬県版に「多党化と党首力」との解説記事が掲載された。

- ・2013年2月17日投開票の「前橋市議会議員選挙開票速報」（群馬テレビ）にゲスト解説者として出演した。なお、同局開票速報番組の参加は11回目である。

- ・5月15日にはみどり市議会で、12月17日には高崎市議会で、地方議会改革に関する講演をした。後者については、高崎市議会事務局、議会改革検討委員会のメンバーと連携して、次年度も継続して地方議会改革に関与していく予定である。

- ・日本地域政策学会において第6期の理事を務めた。また、機関誌『日本地域政策研究』の査読責任者（査読小委員長）として、信頼される学会誌を目指して査読制度の適切な運営に努めた。

- ・6月16日、第36回地方自治研究群馬県集会において助言者を務め、各グループの研究成果に対して講評した。客観的な評価のため、講評には採点表を用いた。

- ・10月13日及び16日、千葉県自治研修センターにおいて政策ディベート研修（中堅職員研修）講師を担当した。

## 2 その他の事項